

弥富 公民館		青少年教育 事業評価	平成26年度
館の運営方針	佐倉市立公民館活動計画を基本として、地域の魅力、歴史、伝承文化等の特性を生かしながら、地域課題や住民のニーズに即した学習機会を提供し、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習を実施するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくりと、地域づくりの推進に努める。		
ジャンルの目標			
地域の特色を生かした自然体験や観察会、工作、料理、運動など様々な体験学習の機会を提供し、心豊かな青少年を育む青少年教育を推進する。			

☆個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	弥富剣道教室	剣道の稽古を通じて児童・生徒の心身の鍛錬及び千葉県指定無形文化財「立身流」の学習をする。
②	星空観察会	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで科学への興味を育む。季節ごとの星座の移り変わりや天体の動きについて学習する。
③	佐倉っ子塾 「なんでも体験弥富塾」	児童の環境意識・創造力と郷土愛を育むことを目的に、自然体験・工作・料理等を地域の人材を活用して体験型講座を実施する。
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		

☆ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般				
企画	企画段階での課題と解決策	A	A: 各個別事業の想定課題は正しかった。 C: 個別事業の想定課題が違っていたところがある。 B: 各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 i: 途中で変更した。 ii: そのまま進めた。	
実施	実施しての課題と解決策	A	A: 各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 C: 各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 B: 各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 i: 別の方向に進めた。 ii: そのまま進めた。	
点検	点検しての課題と展望策	剣道教室の参加者が減少してきており、募集方法について検討が必要。		
改善	次年度への課題と展望策	B	A: 事業拡大。 D: 目的達成により終了。 B: 現状規模での継続。 E: 統合・改善・その他 C: 事業縮小。 ()	

総合評価		
A	事業規模	成果 弥富地区にゆかりのある立身流を取り入れた剣道教室や星空観察会など、地域の特色を生かした体験講座を実施し、子供たちの豊かな心を育む機会を提供することができた。
	A:適切で成果が得られている。 B:課題あり、成果が得られている。 C:課題あり、成果があまりない。 D:成果が得られていない。 E:現段階では判断できない。	課題 弥富小学校児童の減少が地域課題となっており、弥富小学校と連携し、児童増加につながるような事業展開を図っていく必要がある。

★公民館運営審議委員意見

委員①		参加児童が33人と多く、講師陣も多数そろえて工作、料理、昔遊びなど多様なメニューで実施されて素晴らしいと思います。参加した子どもたちは自信を深めたことと思います。
総合評価	A	

委員②		異学年や地域との交流があり、体験活動も豊富で学校を中心に良い活動ができている。
総合評価	A	

委員③		5月から2月まで年間にわたり、11回も実施できたことは、大変素晴らしいと思う。一連の活動を通して豊かな人間性を育む一助となると考える。
総合評価	A	

委員④		年間を通して、充実された企画で地区のまとまりも感じられ、地域の方との交流もあり、よい事だと思います。
総合評価	A	

委員⑤		昔ながらの川遊びをしたり、お餅をついて成木をつくったり、弥富地区だからできる事業内容です。現在では、どこに行っても見られなくなった川遊びは、子どもの成長の過程で貴重な遊びだそうです。弥富公民館だからできる事業を今後も継続してください。
総合評価	A	

委員⑥		子どもたちが考える輩になる。弥富小は複式学級となるところを、教育行政により単一クラス運営が維持されている状況で、少子化進行度合いが著しい。このような中で、この教室には6年間継続して参加する生徒もあり、参加割合も極めて高いとのこと。第二の学校、教室にもなっている。内容もモノづくり、伝承学習、料理、社会見学と多様であり、それぞれの学習の中に異年齢交流、地域との交流がある。体感する事業は忘れない。子どもたちは、自然に様々な体験を繰り返すことにより体感し、後輩に伝えていることと思う。講師陣も地域活動家であり、隣のおじさん、おばさん、父親・母親である。何と素敵な地区環境だろう。そのような結びつきを作っているのが、この公民館事業であることに気づかされた。子どもたちは勝手に学んで行くが、計画された土俵があってこそ豊かな育ちとなって実を結ぶのだと思う。子どもたちを取りまとめ、目をそらさずに芽を出させる取り組みは、担当として難しく、また楽しいことであると思う。事業名のとおり、なんでも体験してしまう事業として、いろいろなメニューが揃っていたらいいと思う。次は楽器演奏も、などと思いつつ、さらなる充実を期待する。総合評価Aと考える。
総合評価	A	

委員⑦		ゲームや習い事、学習塾通いで過ごす子どもたちが多くなか、年間11回の様々な事業で魅力ある写真での記録も見られました。講師も同じ地域の方を招くことで、お互いに親密な関係のもと事業がすすめられ成果にもつながっていると思いました。
総合評価	A	

委員⑧		野外、屋内による様々な体験を高学年生、低学年生、大人の参加により各種の事業を展開しており、子ども達の豊かな心を育む機会となっている。年間を通して各種事業を展開しており弥富小学生においては楽しい事業に見受けられた。
総合評価	A	

委員⑨		1～6年生と幅広く設定した企画の中で、マナー化しないなどの細やかな配慮があり、発表の写真の子どもたちの表情やそれを捉えている職員の観察力や、子どもに対する眼差しに大変好感がもてる。異なる年齢の児童が協調して何かを成し遂げる、そこに、地域の方の関わりの成果が感じられ、青少年教育の事業として高く評価したい。
総合評価	A	

委員⑩		弥富小の、6割の児童が参加している「なんでも体験弥富塾」は、11回開催されていますが、講座内容も充実していると思います。私も子どもクッキングの手伝いを年に3～4回やっていますが、グループの中で上級生が下級生に材料の切り方や炒め方を教えながら、またお互いに協力し合いながら料理を作り上げて行く姿勢は素晴らしいです。子ども達に真剣さを感じます。継続して下さい。
総合評価	A	

委員⑪		パワーポイントを使ったプレゼンテーションは良かったと思います。尚、事業趣旨、事業内容そして成果を、添付していただければなお良かったと思います。
総合評価	A	

委員⑫		地域の特色を生かした内容が多く、独自性が伺える。5年間通して参加されている児童が多い事は魅力ある事業と言える。近隣地区の参加者を募り交流を深めることも必要だろう。過疎化が激しい地区は他館と共同事業を提案する。
総合評価	A	

委員⑬		少人数でリピーターの多い状況が続く中では、学校との連携で(年に何回かでも)子供達の希望するジャンルの発掘をして取り上げることは出来ないだろうか。「星空観察会」に他の公民館からのバス引率は出来ないものなのだろうか。
総合評価	A	

委員⑭		弥富地区に昔から伝わる「成木作り」と「どんど焼き」「連風作り」等を通して製作から大人と一緒に参加体験させて貰う。「なんでも体験弥富塾」は大変素晴らしい企画です。世代間を超える交流で地域伝承文化の継承と郷土への愛着を高めることが出来ます。
総合評価	A	

委員⑮		過疎化、少子化の中で、参加する児童へのプログラム作りはなかなか大変だと思いますが、川遊び(ザリガニ釣り)、竹馬・けん玉遊びなど、昔の遊びを経験させて交流させるという、子供たちの興味・レベルに合わせた内容になっていると思います。毎年プログラムを考えるのは大変だと思いますが、地域の方々の知恵を集めながら、充実させて大きくして下さい。
総合評価	A	